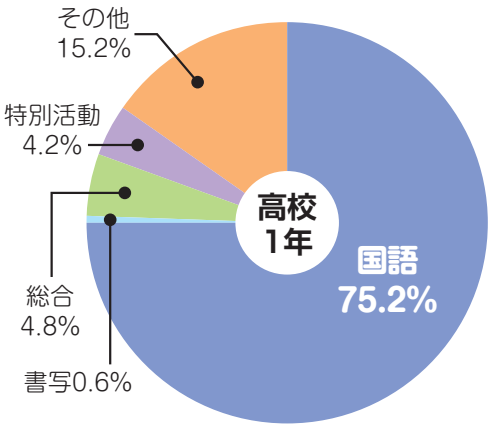
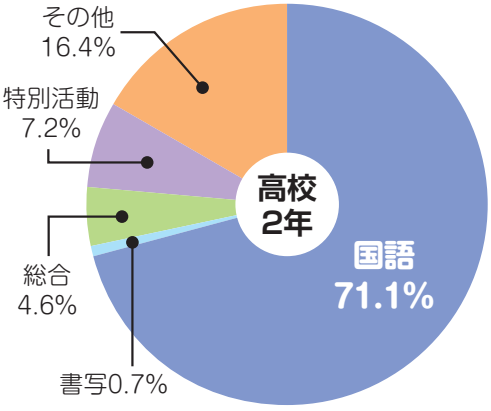
高等学校

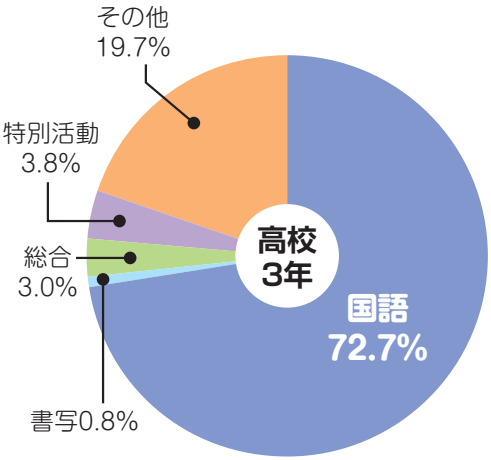
2025年度に手紙授業を実施された先生の声

「国語」を中心にさまざまな教科で行われています。

授業実施科目







高校1年

国語
郵便制度や手紙はがきについて知る良い体験になりました。暑中見舞いのはがきを書き始めると、折り紙やオクラスタンプなどで作る動画を面白そうに見ながら集中して書いていました。

国語
手紙作文コンクールに応募することを目指して授業を実施しました。授業のノートやテストの字も丁寧に書けない生徒が多いのですが、相手に配慮して書くことの大切さを再確認しました。

国語（定時制）
中学生の時に不登校気味だった生徒や外国人生徒など、手紙を出したことがない生徒が多かったため、社会的な経験を積む意味でも貴重な機会となり、とてもいい経験になりました。今回は年賀状でしたが、来年度は暑中見舞いにも挑戦させたいです。

書写
年賀状作成を楽しく行いました。今年度は留学生も書道の授業を受けたため、日本の文化を実践的に学ぶよい機会になりました。

総合
さまざまな学校活動でお礼状を適切に書けることが必要と伝えて書かせましたので、オフィシャルに書けるようになりたいという思いと、相手に心を込めて書きたいという意識を持って取り組んでいました。

LHR
授業でやり始めると生徒たちは真剣に取り組んでいて、年賀状の文化が高校生の中に残っていることを感じました。SNSの時代だからこそ、手書きで相手に思いを伝えるということの重要性を改めて認識できた生徒もいたことと思います。

高校2年

国語
暑中見舞いや年賀状など、親しい人に送るものから企業へのお礼状などのマナーが無理なく学べます。2年生の時に行うインターンシップのお礼状の書き方に役立てられると思います。

国語（特別支援）
夏と冬のはがきの取り組みが継続した授業としてあるため、自分の住所や郵便番号も覚えることができた生徒もいるようです。テキスト、はがき、動画等の教材を提供していただけるので、他の教員からも好評です。

特別活動
今年度はインターンシップのお礼状の書き方を中心に授業を行いました。生徒たちは手紙やはがきを出す習慣は確実に少なくなっていますが、テキストの下書きスペースが非常に役に立ちました。来年度は就職内定のお礼状や年賀状に取り組ませる予定です。

生活教養
手紙を通して、敬語や季節の挨拶、文書の書き方を勉強させることができて良かったです。生徒たちは手紙への苦手意識があったようですが、授業をすることによって書くことに対するハードルを下げることはできたと思います。

高校3年

国語
今年は就職内定のお礼状の書き方を中心に行いました。心を込めて丁寧に書くことや、文字のバランス、大きさなどに気をつけて書いていました。来年から社会人ですので、生徒たちの意識も高かったようです。

国語
LINEやネット上でのやりとりに慣れているからこそ、紙・手書きの魅力は、生徒たちにも伝わると思います。書かなければならないとき、書く必要に迫られたときのために、これからも授業で扱っていきたいです。

国語
社会人になる準備として、郵便に関わるさまざまな知識を得る良い機会になりました。また、相手を想って年賀はがきを書く楽しさや嬉しさを体験できました。

特別
生徒は入試対策やお礼状など必要に迫られて作文を書いていましたが、読んでもらう意識をもって丁寧に心を込めて書くことの大切さをわかってもらえるよう、この授業を続けていきたいと思います。